

目標達成計画

作成日: 令和 8 年 3 月 3 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	グループホームの特性を生かしたケアの実践。	地域への参加・交流を積極的に行う。外出行事を増やしたい。	地域の行事や催しものへの参加。社会的参加につながる支援を行っていききたい。	6ヶ月
2	7	不適切ケアゼロへの取り組みを継続して行う。	虐待防止のため、不適切ケアの段階で未然に防ぐ取り組みを行いたい。	社内研修を通して、全職員の意識を高めていく。	6ヶ月
3	30	医療的知識の習得。	医療面、健康管理面でもしっかりとサポートできるようにする。	医師、看護師の指示・アドバイスをいただく。また、定期的に勉強会を開催して、知識を深める。	6ヶ月
4	35	BCPの見直し。災害への備え。	定期的にBCPの見直しを行い、精度を上げていく。	社内、または拠点内での研修実施し、職員の意識の向上に努める。	6ヶ月
5	4	運営推進会議の家族様の参加。	家族様の会議参加を促し、様々な意見をいただき、よりよい施設運営に生かしていきたい。	開催日・時間の変更。議事録の配布。意見箱設置の検討。	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。